

## まえがき

この報告書は2005年頃にはじめたNTTデータ経営研究所の「超高齢社会システムデザイン研究会」に集まった者が以来10年以上続けた研究成果と、その後、鹿島平和研究所の「社会保障制度の再構築に関する研究会」に集まった者が4年に亘って続けてきた研究成果を、その参加者がそれぞれの視点で取りまとめた論文をまとめたものである。

両研究会のテーマは若干異なるが、いずれも世界並びに日本がIT社会の到来など大きなパラダイム転換の中にあって、特に人口減少社会に突入した日本がどのような改革を行うべきかを考えてきたものである。

研究は未だ途上にあるが、一つの区切りとしてまとめた論文はそれなりに有益な考え方が盛り込まれている。

ぜひ皆様型のご意見を賜りたい。

2022年1月27日

社会保障制度の再構築に関する研究会

主査 大武健一郎